

第23回西日本国際財団アジア貢献賞審査委員会ノミネート団体・個人一覧

■いっしょき学校を作いもんそ会

会 長:弓場 秋信 氏

設 立:1997年

活動地域:カンボジア・鹿児島

「学びたい子どもに、学ぶ場を創る」「生きる力としての現地教育活動」を活動理念として、カンボジアの中学校、小学校のインフラ整備を行うほか、現地キーパーソンの育成として鹿児島県内に現地教師を招聘。支援内容は現地の意向を確認しながら進め、効果的な活動は現地でモデル活動として周辺に展開される「双方向による活動」を延べ23年間続けている。

■一般社団法人沖縄市国際交流協会

会 長:島袋 イナミ ルイス リカルド 氏

設 立:1990年

活動地域:沖縄県

沖縄の国際色豊かな街づくりと歴史と文化を提唱するとともに、日本人と外国人との多言語交流および外国人の生活サポートを行うことを目的として設立。県民と外国人の文化体験交流、外国人の情報交換の場所提供、子育て支援、生活相談など、30年以上にわたり活動を続けている。

■Global Reporter in Japan

会 長:柳 基憲 氏

設 立:2010年

活動地域:九州

海外からの留学生が卒業後の就職先等に九州を選ばず定着しないことを課題ととらえ、留学生向けの無料就職相談会、オンラインジョブフェア等の事業を行うことで、働きがいがあり、活躍できる場所を地元九州で提供するとともに、地元の活性化にも繋げたいとの理念のもと、活動を続けている。

■福岡帰国留学生交流会

会 長:白土 悟 氏

設 立:1993年

活動地域:アジア各国・福岡

福岡地域に留学し、それぞれの国に帰国した元留学生をその母国に訪ね、相互理解と親睦を深めるなど、市民レベルの交流活動を通じて福岡に留学した外国人留学生とのネットワークを維持し、ひいては各国の現地市民に対し、日本への認識や理解の改革に寄与することを目指している。

※上記4団体は、受賞3団体・個人とあわせて第23回アジア貢献賞に推薦された12団体・個人の中から候補者選考委員会(第1次審査)にて審査委員会の審査対象としてノミネートされた先です。(五十音順)

第17回西日本国際財団アジア未来大賞審査委員会ノミネート団体・個人一覧

■九州地区中国学友会

会 長:劉 元昌 氏

活動開始:1992年

活動地域:九州

留学生の生活支援と日中友好交流推進のため、九州・山口・沖縄地区の中国人留学生で組織された。公民館での住民との交流イベントや小学校での総合学習ゲストティーチャー等にボランティアとして参加することを通じて、地域との国際交流活動を実践している。

■九州日中文化協会

会 長:張 晶 氏

設 立:1998年

活動地域:九州、中国

中国の貧困地域の学校を援助するために会を設立。奨学金制度を設けたほか、中国の山奥の子どもたちの現状を知ってもらうため、日中青少年書画展を開催し、中国の「希望プロジェクト」の意義を紹介した。以降、日中両国の青少年友好交流を推し進めている。

※上記2団体・個人は、受賞3団体とあわせて第17回アジア未来大賞に推薦された5団体の中から候補者選考委員会(第1次審査)にて審査委員会の審査対象としてノミネートされた先です。(五十音順)